

## 2023年度日本臨床発達心理士会神奈川支部 活動計画

2023年度、神奈川支部は248名（2023年5月現在）でスタートします。

長く厳しい状況が続きましたコロナ禍での生活も、終息に向けた兆しが現実味を帯びてきており、ポストコロナ時代に向け、大きく社会全体が変わろうとしています。

そんな中、日本臨床発達心理士会としても大きな節目の年を迎え、2023年4月1日より、一般社団法人として本格的に活動を始めることとなりました。

臨床発達心理士は、人々が発達することに寄り添い支援する専門家です（「一般社団法人日本臨床発達心理士会」サイトより）。生涯発達という視点で見ても職域は広範であり、学べき内容も多く、また各職域同士のネットワークの構築なども必要となります。新法人ホームページの代表理事からの挨拶にもありますように、新法人ではこれまでの日本臨床発達心理士会の活動を引き継ぎながら、職能団体として研鑽を積み、会員同士の交流を深め、更なる発展に努めてまいります。

神奈川支部におきましても、引き続き支部研修会、ニュースレター、ホームページを中心に、情報配信・共有を図ってまいります。支部会員の皆様には、新たな知恵やアイデアをご提案いただき、一緒にそうした機会を盛り上げていただきたいとも考えております。

最後に、ホームページやメール配信システムを活用し、支部研修会情報等を配信していきます。会員の皆様には、メールアドレス等ご自身の登録情報を確認していただきますようお願い申し上げます。

### 1 総会の実施

2023年度の総会は、前年度と同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2023年5月14日（日）、オンライン開催とさせていただきます。今回、新法人の設立に伴い実施されている代議員選挙（2023年度就任分）についても報告します。Zoomにて会員の皆様との双方向のやりとりを行う形で、会員の皆様のご意見を今後の活動に反映させていただきます。

### 2 支部主催の資格更新研修会の開催

支部主催の資格更新研修会の目的は以下の通りです。

- （1）最新の知見や先進的な実践について、講師をお招きし学習する機会を作ります。
- （2）神奈川支部における会員間の相互交流と実践に関する情報交換の機会を設定します。

<第1回> ※企画中

【日程】2023年9月3日（日） 10:00~13:00 3時間（申請予定）

【内容】講演会「療育手帳の判定基準の全国統一化と今後の支援のあり方（仮）」

【講師】小林 真理子氏（山梨英和大学 教授）

【形式】Zoomによるライブ配信（リアルタイムでの講演会）

<第2回> ※企画中

【日程】冬頃に実施予定

内容・講師などは、未定です。

開催が決まりましたら、支部ホームページやメール配信システムによる配信（支部会員のみにて、ご案内します。

### 3 日本臨床発達心理士会への参加・協力

- (1) 代議員選挙を実施し、支部会員から代議員を選出します。
- (2) 一般社団法人日本臨床発達心理士会社員総会に出席します。
- (3) 全国研修会への参加、講師派遣等の協力を行います。
- (4) 最高裁判所事務総局民事局の依頼に応じ、国内の子の引き渡しの強制執行立会人又は執行補助者の候補者を推薦します。
- (5) 日本臨床発達心理士会からの災害支援に関する情報等があれば、支部ホームページを活用して情報配信する等、協力いたします。

### 4 広報活動

2022年度「神奈川支部広報活動に関するアンケート」の結果等も活かし、次のような活動を行います。

- (1) 神奈川支部ホームページの運営を行います。
  - ①支部活動情報、研修会情報等、記事の充実を図ります。
  - ②臨床発達心理士認定運営機構、一般社団法人日本臨床発達心理士会のホームページ等とリンクし、情報にアクセスしやすくします。
- (2) 年間2回の予定で、神奈川支部ニュースレターを支部ホームページに掲載いたします。研修会報告等、支部会員に役立つ内容をお知らせします。また、メール配信システムを活用し、ニュースレターや研修会案内等の配信を行います。

### 5 その他

- (1) 神奈川支部役員会を開催します。
- (2) 総会資料の作成と配付および保管を行います。